

宗四小だより 夏休み号

志木市立宗岡第四小学校
志木市上宗岡 1-1-2
048-473-5250
平成28年 7月21日

学校教育目標 ○考える子ども ○思いやりのある子ども
○はたらく子ども ○じょうぶな子ども

自分でする夏休みに！

校長 坂口 栄二



たんぼぼ農園

<明日から夏休み>

明日から子どもたちが楽しみにしていた夏休みです。今年は**自分でする夏休み**を過ごしてほしいと思います。

子どもたちはこの1学期、先生や保護者・地域のみなさんから指導・助言を受けながら、様々な体験を積んできました。

そのおかげで、子どもたちは大きく成長することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

<原因と結果の法則>

これは、イギリスの作家**ジェームズ・アレン**が考えた法則です。

世の中には願いをかなえ幸せに暮らす人がいる一方で、願いがかなわず苦勞している人もいます。**その答えが「原因と結果の法則」**です。

ここでは詳しいことを述べませんが、簡単に言うと、**結果は「思い」から始まり「思い」によって決まっていく**ということです。

人の行動は「思い」から発生します。「思い」がなければ、どんな行動もありえません。「思い」が**原因となり、人の行動が決まり、願いがかなったり、かなわなかったりという結果につながります**。

つまり、正しい「思い」をもてれば、正しい行動をとることができ、よい結果を得られて、幸せにつながっていくのです。逆に、悪い「思い」をもてば、正しくない行動をとってしまい、よくない結果が出て、不幸につながっていくのです。

よい結果を得るには**正しい「思い」をもつことが重要**です。

<自分でする夏休み>

夏休みは、学校と違って自分の自由な時間をたくさんもつことができます。充実した夏休みにするには、**時間を有効に使う**ことが大切です。

「原因と結果の法則」で考えると、**どんな夏休みにしたいかという「思い」で、夏休みの過ごし方が決まってしまうこと**になります。

そこで、**充実した夏休みにするという「思い」**をもって、「自分でする夏休み」にしてほしいと考えています。

ややもすると、「楽をしたい」「時間がいっぱいあるから学習は後でやろう」という考えになってしまいます。

すると、家の人から注意されることが多くなってしまいます。

「自分で起きる時間を考える」「自分で学習する時間や内容を考える」「体力をつけるために自分で進んで運動する」など、「自分でする夏休み」を過ごしてほしいと思います。

地域・保護者の皆様、子どもたちへのご支援をお願いします。

～夏休みは危険がいっぱい～

<交通事故>特に自転車に乗るときは注意！

<不審者>知らない人にはついていかない！

<不審電話>電話番号などを教えない！

<雷>入道雲が見えたら気をつけよう！

<豪雨・台風>外出は控えよう！

安全な夏休みを過ごしましょう！

～夏休みを計画的に～

夏休みの課題等は計画的に、早めに進めるよう、ご家庭でもご指導をお願いいたします。